

2025 年 9 月 22 日

[配信枚数 4 枚]

発信元 滋賀大学総務課企画・広報室

報道関係者 各位

「先端因果推論特別研究チーム」を発足 「経験と勘」から『因果』を明確にした効果的意思決定社会へ

[概要]

国立大学法人滋賀大学（本部：滋賀県彦根市、学長：竹村彰通）は、本日の役員会で、特別重点研究分野に「先端因果推論研究領域」を認定し、本学データサイエンス・AI イノベーション研究推進センターに「先端因果推論特別研究チーム」（チームリーダー：清水昌平卓越教授（注 1）、専門分野：統計科学）を立ち上げました。

本学では、国内外における研究競争力の向上を目的に、先進的かつ独創的な研究を「特別重点研究」として認定しています。

今回、発足した「先端因果推論特別研究チーム」は、因果推論研究分野の第一人者である清水昌平卓越教授をチームリーダーに、学内外の多彩な研究者による横断的な研究組織です。「因果推論」は、単なる相関分析を超えて、複雑な現象の背後にある因果メカニズムを解明するための方法論です。近年では経済学や社会学などの幅広い分野で研究手法として用いられています。

[研究の進捗イメージ]

『因果推論』による予防統合科学^(注2)～「経験と勘」から『因果』を明確にした効果的意思決定社会へ～



清水昌平チームリーダーのコメント

因果 AI に係る最先端研究と、現在の AI に加えて因果 AI を用いた予測・制御により予防統合科学を確立させ、科学分野と実務分野で課題解決を推進し、様々な社会課題を予防統合科学により解決することをめざします。

(経歴)

しみず しょうへい

滋賀大学データサイエンス・AI イノベーション研究推進センター教授（卓越教授）。大阪大学産業科学研究所教授。理化学研究所革新知能統合研究センター因果推論チームチームディレクター。2006 年に大阪大学大学院基礎工学研究科にて博士（工学）を取得。因果関係を推定するための統計解析手法の研究開発と応用に従事。因果探索手法「LiNGAM（Linear Non-Gaussian Acyclic Model）」の提案者。2016 年、日本行動計量学会 林知己夫賞（優秀賞）を受賞。国際的な論文引用データベースに基づく調査で、被引用数などの指標から世界の研究者トップ 2%に選出。



本学は 2016 年以降日本のデータサイエンス教育・研究をリードし、企業などのパートナーとともに社会実装を推し進めてまいりました。その中核を担うデータサイエンス・AI イノベーション研究推進センターは、現在、客員研究員を含め 100 名規模で国内最大級の研究拠点として、「先端因果推論特別研究チーム」をはじめ、先進的な研究を推進しています。今後も研究力において一層の飛躍を遂げるため、本チームの活躍に注目いただくとともに、研究・実装・人材育成の循環のさまざまな側面でのご協力をたまわれれば幸いです。

なお、本件については、9 月 25 日（木）13 時 30 分より滋賀県庁会見室にて記者発表会を行います。

[補足説明]

注 1) 卓越教授：

世界水準の優れた研究業績を有し、今後更なる研究の進展や社会課題解決への貢献が見込まれ、それによって滋賀大学の名誉および研究力を著しく高めることが期待できる者に対し、滋賀大学が付与したもの

注 2) 予防統合科学：

様々な社会課題が解決困難なほどに悪化しないよう、DS・AI を基盤に諸科学が結びつき、効果的に予防策を見いだすための知識体系と方法論

[構成員]

研究テーマ	◇因果 AI の基盤理論研究	◇因果 AI の課題解決型研究
	・信頼される AI と因果推論 ・因果デジタルツイン ・生成 AI と因果推論 ・因果推論と哲学	・因果推論と医学 ・因果推論と創薬科学 ・因果推論と材料探索 ・因果推論と社会科学
構成員	大塚淳 特任教授 科学哲学／ZEN 大学 教授 黒木学 特任教授 統計科学／横浜国立大学 教授 佐藤俊哉 特任教授 医療統計学／統計数理研究所 特任教授 三内顕義 特任准教授 深層学習、大規模言語モデル／京都大学特定准教授 Thong Pham 准教授 情報通信、統計科学／滋賀大学 西村正秀 教授 哲学／滋賀大学 前田高志ニコラス 特任准教授 情報学／学習院大学 准教授 森岡博史 准教授 情報学、機械学習／滋賀大学 山本倫生 特任准教授 統計科学／大阪大学 准教授 横山寛 客員研究員 脳情報工学、情報工学／岡山大学 テニユアトラック助教 吉田悠夏 客員研究員 統計科学／横浜国立大学 博士後期課程	池内崇 客員研究員 統計的因果探索／(株)SCREEN アドバンスドシステムソリューションズ 江崎剛史 准教授 情報科学／滋賀大学 大里隆也 特任准教授 統計科学、統計モデリング／(株)帝国データバンク 小西伶児 客員研究員 マーケティング／(株)マネーフォワード 高柳昌芳 准教授 物理化学／滋賀大学 高山正行 客員研究員 科学技術・イノベーション政策、因果推論、因果探索／文部科学省 徳田陽明 教授 化学、理科教育／滋賀大学 福間真悟 客員研究員 疫学、臨床疫学、行動科学／広島大学 教授 増井恵理子 特任助教 ジェンダー、計量社会学／滋賀大学 姜益 特任助教 統計科学／滋賀大学

[今後の予定]

2025 年 9 月 25 日（木） 13 時 30～ 先端因果推論特別研究チーム発足に係る記者発表

会場：滋賀県庁会見室（滋賀県大津市京町 4 丁目 1-1）

2025 年 12 月 1 日（月） 先端因果推論特別研究チームキックオフシンポジウム

会場：滋賀大学彦根キャンパスイニシアティブ棟（滋賀県彦根市馬場 1 丁目 1-1）

2026 年 1 月 29・30 日（木・金） The First Causal Frontier Forum（第 1 回因果フォーラム）

会場：滋賀大学彦根キャンパスイニシアティブ棟（滋賀県彦根市馬場 1 丁目 1-1）

●因果推論研究チーム HP

<https://dsaic.shiga-u.ac.jp/about/team/>



【本件に関するお問い合わせ先】

特別研究チームについて

データサイエンス・AI イノベーション研究推進センター戦略推進室

E-mail:ura@shiga-u.ac.jp

取材のお申込み

総務課企画・広報室

E-mail:koho@biwako.shiga-u.ac.jp